* 1 B	寺制,助動詞4
1	現在・過去・未来
2	助動詞
3	助動詞の働きをする語句
2	회사 (기술 전 기술
1	時制(「現在」「過去」「未来」)
2	助動詞
. 3	助動詞の働きをする語句
★ 3 ₹	見在完了(継続)
1	継続を表す文
2	疑問文
3	How long ∼?
*4 !	見在完了進行形 20
1	現在完了進行形の形
2	疑問文
3	How long \sim ?
★ 5 !	見在完了(完了)26
1	完了を表す文
2	否定文
_ 3	
★ 6 ∄	見在完了(経験)32
1	経験を表す文
2	否定文
3	疑問文
7	<u> </u>
1	現在完了の形と意味
2	否定文
3	疑問文
4	
8	7 までの復習 42
\circ	時制
_	助動詞,助動詞の働きをする語句
_	現在完了(継続),現在完了進行形
•	現在完了(完了)
_	現在完了(経験)
	*話表現① ~入国審査~ ······· 46
_	長文読解演習①
10 5	受動態(1) ······· 50
1	受動態の形
_	否定文
3	疑問文

※ ★の単元は、巻末にリスニング演習があります。

^ 111 S	受動態(2) 56
1	過去の受動態
2	by を使わない受動態
3	助動詞+受動態
12	<u> 対法 のま と め 受動態62</u>
1	受動態の形と意味
2	否定文・疑問文
3	注意すべき受動態
★ 13 3	文型66
1	第1文型~第3文型
2	第4文型
3	第5文型
14	文法のまとめ 文型 72
1	第1文型~第3文型
2	第4文型
3	第5文型
★ 15 ±	妾続詞 76
1	when, if
2	because, as
3	that, 形容詞 + that 節
16	文法のまとめ 接続詞 82
1	when, if, because, as
2	that
3	接続詞を含む表現
17	15までの復習 86
1	受動態(1)
	文野/岛(1)
(2)	受動態(2)
3	
_	受動態(2)
3 4	受動態(2) 文型
3 4 • 2	受動態(2) 文型 接続詞
3 4 • 2 18 1	受動態(2) 文型 接続詞 試表現② ~家庭生活~ 90
3 4 • 2 18 1	受動態(2) 文型 接続詞 試話表現② ~家庭生活~ 90 (支文読解演習② 92
3 4 • 2 * 19	受動態(2) 文型 接続詞 芸話表現② ~家庭生活~ 90 受文読解演習② 92 間接疑問文と付加疑問文 94
3 4 • 2 *19 1	受動態(2) 文型 接続詞 芸話表現② ~家庭生活~ 90 受文読解演習② 92 間接疑問文と付加疑問文 94 間接疑問文
3 4 • 2 *19 1	受動態(2) 文型 接続詞 芸話表現② ~家庭生活~ 90 受文読解演習② 92 間接疑問文と付加疑問文 94 間接疑問文 時制の一致
3 4 • 2 *19 1	受動態(2) 文型 接続詞 芸話表現② ~家庭生活~ 90 受文読解演習② 92 間接疑問文と付加疑問文 94 間接疑問文 時制の一致
3 4 • 2 *19 1	受動態(2) 文型 接続詞 芸話表現② ~家庭生活~ 90 受文読解演習② 92 間接疑問文と付加疑問文 94 間接疑問文 時制の一致
3 4 • 2 *19 1	受動態(2) 文型 接続詞 芸話表現② ~家庭生活~ 90 受文読解演習② 92 間接疑問文と付加疑問文 94 間接疑問文 時制の一致

★ ② 不定詞・動名詞	★ 23 関係代名詞(目的格)	148
1 不定詞の 3 用法	1 目的格の which	
2 動名詞	2 目的格の that	
3 不定詞・動名詞の使い分け	3 関係代名詞の省略	
★ 21 不定詞を含む構文(1) 106	30 文法のまとめ 分詞・関係代名詞	154
1 It – (for \cdots) to \sim .	1 分詞の形容詞的用法	
$f 2$ tell[ask / want] \cdots to \sim	2 関係代名詞の種類と働き	
3 let[help] + 人 + 原形不定詞	★ 31 仮定法	158
★ 22 不定詞を含む構文(2)112	1 仮定法の形	
1 疑問詞 + to ~ (1)	② 疑問文・否定文	
2 疑問詞+ to ∼ (2)	③ I wish の目的語になる仮定法	
3 too - to \sim , -enough to \sim	32 文法のまとめ 仮定法	164
23 文法のまとめ 不定詞	1 仮定法の形と意味	
1 不定詞の形と基本用法	2 疑問文·否定文	
② 不定詞を含む構文(1)	③ I wish の目的語になる仮定法	
③ 不定詞を含む構文(2)	33 32までの復習	168
24 23 までの復習 122	① 分詞の形容詞的用法	
① 間接疑問文と付加疑問文	② 名詞を説明する語句	
② 不定詞·動名詞	3 関係代名詞(主格)	
③ 不定詞を含む構文(1)	④ 関係代名詞(目的格)	
④ 不定詞を含む構文(2)	5 仮定法	
● 会話表現③ ~学校生活~ 126	● 会話表現④ ~文化~	172
25 長文読解演習③	34 長文読解演習④	174
★ 26 分詞の形容詞的用法	35 問題形式別問題演習	176
1 現在分詞の形容詞的用法	• 適語選択	
2 過去分詞の形容詞的用法	· 語形変化	
3 分詞が前に置かれる場合(分詞形容詞)	· 同義文完成問題	
★ 27 名詞を説明する語句	・ 適語補充	
1 前置詞句	· 整序英作文	
2 不定詞句	● 会話表現⑤ ~伝言~	186
3 名詞を説明する節	● 会話表現のまとめ	188
★ 28 関係代名詞(主格) 142	■ 学年末 まとめの問題A ·····	190
1 who	■ 学年末 まとめの問題B ······	192
2 主格の which	暗唱用基本文集	194
3 主格の that	不規則動詞活用表	199
	比較変化表	200

リスニング演習編 ………………………… 201

1 時制,助動詞

1 現在・過去・未来

「時」に合った動詞の形を覚えましょう



He **is** a student. He **studied** English last night.

彼は学生です。

彼は昨夜、英語を勉強しました。

POINT 動詞は時制(「現在」	「過去」「未来」)によって,現在,過去,未来を表す形を使い分ける。
現在の文	1 次の日本文に合う英文になるように, に適語を書きなさい。
be 動詞の現在形:	※ (1) トムは今, 忙しいです。
am, are, is	Tombusy now.
一般動詞の現在形:	 *
主語が3人称単数のときは原形の	
語尾に (e)s をつける。	He free last week.
	❖□ (3) 彼は来週も忙しいでしょう。
過去の文	Hebusy next week, too.
be 動詞の過去形:was, were	※ (4) ジェーンは毎週日曜日にテニスをします。
一般動詞の過去形:	Jane tennis every Sunday.
・規則動詞:原形の語尾に (e)d	※ (5) 健はきのう, ボブに電話しました。
・不規則動詞:不規則に変化	Ken Bob yesterday.
\square have $-$ had \square get $-$ got	
□ go — went	□ (6) 彼女はこの前の日曜日,映画に行きました。
未来の文	Sheto the movies last Sunday.
	▼□(7) 彼女は今度の日曜日、テニスをするつもりです。
《will +動詞の原形》	She play tennis
《be going to +動詞の原形》	next Sunday.
He is watch	ing TV now.
は今, テレビを見	
POINT [~1 71)3(1-3	ど)」や「~していた」と,現在や過去のあるときに進行中の動作は,進行形《be
	こ)」や「~していた」と、現在や過去のあるとさに進行中の動作は、進行ル《De
+~ing 形》で表す。	
	. 5
進行形の文	② 次の文を、()内の語を加えて進行形の文に書きかえるとき、
現在進行形:	に適語を書きなさい。
「~している(ところだ)」	▼ (1) We have lunch. (now)
《am[are / is] +~ing 形》	Welunch now.
過去進行形:「~していた」	\square (2) Ken runs in the park. (now)
《was[were] +~ing形》	·
※~ ing 形の作り方	Ken in the park now.
そのまま: listen → listening	She cleaned her room. (then)
語尾の e をとって:	Sheher room then.
have → hav ing	\square (4) They studied English. (then)
語尾の文字を重ねて ing: run → ru <i>nn</i> ing	They English then.
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

▶ 1 現在・過去・未来 ▶ 2 助動詞 ▶ 3 助動詞の働きをする語句

学習日 月 日

2 助動詞

いろいろな助動詞の用法を覚えましょう

基本文

He can run very fast.

彼はとても速く走ることができます。

POINT 《助動詞+動詞の原形》の形で、動詞に意味を付け加える。否定文は助動詞のあとに not を置き、 疑問文は主語と助動詞を入れかえて作る。

	欠の文に()内の語を加えて書きかえるとき, に適語を書きな
さい	い。また,できた文の意味を完成しなさい。
* (1)	He speaks English well. (can)
	HeEnglish well.
	彼は英語をじょうずに()。
* (2)	You go home. (may)
	You home.
	あなたは家に()。
❖ □ (3)	She studies English harder. (must)
	SheEnglish harder.
	彼女は英語をもっと一生けんめいに()。
2 2	欠の文を, あとの〔 〕内の指示に従って書きかえるとき, に適
語	を書きなさい。
❖ □ (1)	Tom may come here tomorrow. 〔否定文に〕
	Tom come here tomorrow.
* (2)	I must clean this room. 〔疑問文にかえて,no で答える〕
	clean this room?
	— No, you don't
3 2	欠の日本文に合う英文になるように, に適語を書きなさい。
❖ □ (1)	わたしたちはお互いに助け合うべきです。
	Weeach other.
❖ □ (2)	あなたたちはこの川で泳いではいけません。
	You swim in this river.
※ □ (3)	ここに座ってもいいですか。
	sit here?
(4)	もう一度言ってくださいませんか。
	say it again?
(5)	ドアを開けましょうか。 — はい, お願いします。
	open the door? — Yes, please.

can の用法

意味:「~できる」「~してもよい」

- * Can[Will] you ~? 「~してくれますか。」
- * Could[Would] you ~? 「~してくださいませんか。」

過去形: could

may の用法

意味:「~してもよい」「~かもしれ ない」

* May I[we] ~? 「~してもよいですか。」

must の用法

意味:「~しなければならない」「~ にちがいない」

- * 《must not[mustn't]+動詞の 原形》「~してはいけない」
- *《Must +主語+動詞の原形~?》 「~しなければなりませんか。」 — Yes, ~ must. 「はい, しなければなりません。」/

No, \sim don't[doesn't] have to. 「いいえ, その必要はありません。」

should の用法

意味:「~すべきだ」

Shall I[we] \sim ?

- ***** Shall I ~? 「(わたしが)~しましょうか。」
- * Shall we ~? 「(いっしょに)~しましょうか。」

基本文

He **has to** *get* up at six every morning.

彼は毎朝6時に起きなければなりません。

POINT 「~しなければならない」というとき、《must +動詞の原形》のほかに《have[has] to +動詞の原形》を用いることもできる。

have[has] to の用法 主語が3人称単数のときは 《has to	
+動詞の原形》を使う。	Iclean my room.
過去形:《had to +動詞の原形》	❖□(2) 彼女は毎日、夕食を作らなければなりません。
「~しなければならなかった」 否定文 :《don't[doesn't / didn't]	She make dinner every day.
have to +動詞の原形》	□(3) わたしたちはテニスを練習しなければなりませんでした。
疑問文:《Do[Does / Did] + 主語	We practice tennis.
+ have to +動詞の原形~?》	※ (4) あなたはわたしを手伝う必要はありません。
	You help me.
	*□ (5) わたしは早く帰宅しなければなりませんか。
	一はい、帰宅しなければなりません。
	I to come home early?
	— Yes, you
彼は英語をじょうずん point 「~できる」というと	O <i>speak</i> English well. C話すことができます。 さき、《can +動詞の原形》のほかに《be able to +動詞の原形》を用いること
もできる。	
be able to の用法	2 次のに、am, are, is のうち適する語を書きなさい。また、できた文の意味を完成しなさい。
be は、主語や「時」に合わせて、 am, are, is, was, were を使い分	
がる。	able to use a computer.
否定文 : be のあとに not を置く。	わたしはコンピュータを()
疑問文:主語と be を入れかえる。	(2) The boy able to run fast.
	 その少年は速く()
will be able to	\square (3) They able to sing well.
「~できる(ようになる)だろう」と	彼らはじょうずに()
未来の可能性を表す。	
単語と語句	3 次の文を、あとの〔 〕内の指示に従って書きかえるとき、 に過 語を書きなさい。
□ ski スキーをする	❖□ ⑴ She is able to play the piano. 〔否定文に〕
	She able to play the piano.
	▼□ (2) You were able to ski. 〔疑問文にかえて, yes で答える〕
	vou to ski2 — Ves I

Training Page

1	《現在・過去・未来》 次の文の下線部を()内の語句にかえて書きかえるとき, に適語を書きな
さ	(\alpha_o
(1)	My father is in Kyoto <u>now</u> . (last week)
	My father in Kyoto last week.
(2)	He lives in Tokyo <u>now</u> . (two years ago)
	Hein Tokyo two years ago.
(3)	Emi studies English every day. (now)
	Emi English now.
(4)	I'm writing a letter <u>now</u> . (then)
	Ia letter then.
(5)	It is sunny in Tokyo <u>today</u> . (tomorrow)
	Itsunny in Tokyo tomorrow.
(6)	I practice tennis every Sunday. (next Sunday)
	I'm practice tennis next Sunday.
2	《助動詞》 次の日本文に合う英文になるように, に適語を書きなさい。
(1)	わたしの父は中国語を話すことができます。
	My fatherChinese.
\square (2)	彼は宿題をしなければなりません。
	Hehis homework.
(3)	あなたのコンピュータを使ってもいいですか。
	use your computer?
(4)	放課後サッカーをしましょうか。— はい,そうしましょう。
	play soccer after school? — Yes, let's.
<u>(5)</u>	あなたはたくさんの本を読むべきです。
	You a lot of books.
(6)	窓を開けてくださいませんか。
	you open the window?
3	《助動詞の働きをする語句》 次の各組の文がほぼ同じ内容を表すように,に適語を書きなさい。
(1)	Yuki can play the piano well.
	Yukito play the piano well.
\square (2)	My father must work every day.
	My father work every day.
(3)	Can you read this <i>kanji</i> ?
	you read this <i>kanji</i> ?
(4)	Must I speak in English?
	I to speak in English?

練成問題

1 2	マの文を,あとの〔 〕内の指示に従って書きかえるとき,に適語を書きなさい。
(1)	My father goes to Osaka <u>every month</u> . 〔下線部を last month にかえて〕
	My father to Osaka last month.
\square (2)	Emi is a student at this school <u>now</u> . 〔下線部を last year にかえて〕
	Emi a student at this school last year.
(3)	We will visit Okinawa next summer. 〔ほぼ同じ内容を表す文に〕
	Wevisit Okinawa next summer.
(4)	Go to bed now. 〔ほぼ同じ内容を表す文に〕
	You go to bed now.
<u>(5)</u>	Don't speak Japanese in this English class. 〔ほぼ同じ内容を表す文に〕
	You speak Japanese in this English class.
	マの日本文に合う英文になるように, に適語を書きなさい。
(1)	あすはきょうよりも寒くなるかもしれません。
	It colder tomorrow than today.
\square (2)	わたしはきのう、彼に会うことができませんでした。
	I him yesterday.
<u>(3)</u>	あなたのノートを見せてくれますか。
	show me your notebook?
<u>(4)</u>	彼は疲れているにちがいない。
(-)	He tired.
<u> </u>	あなたはきのう、英語を勉強しなければなりませんでしたか。 — いいえ、しなくてもよかったです。
	you to study English yesterday? — No, I .
	語句 (1) colder cold(寒い)の比較級
3) %	マの日本文に合う英文になるように,()内の語句を使って英文を作りなさい。
	あなたはこの夏にカナダを訪れるつもりですか。
(1)	(to / visit / you / Canada / are / going) this summer?
	(167 Visit 7 year Sanada 7 die 7 genig) inte Sanimor.
(2)	君たちはもっと熱心に英語を勉強すべきです。
	(English / study / you / harder / should).
(3)	あなたはその質問に答えることができましたか。 〔1語不足〕
	(you / to / the question / able / answer)?
(4)	あなたはきょうは夕食を作る必要はありません。 〔1語不足〕
	(to / dinner / you / make / don't) today.

得点 確 認 テ ス ト **/50** 1 次の文の下線部を()内の語にかえて書きかえるとき, に適語を書きなさい。 【各5点×4=20点】 \square (1) They are in the classroom now. (then) They in the classroom then. (2) He gets up at six every day. (yesterday) He up at six yesterday. (3) She is reading a book now. (then) She _____ a book then. (4) It is very hot now. (tomorrow) It _____very hot tomorrow. 語句 (4) hot 暑い 2 次の各組の文がほぼ同じ内容を表すように、 に適語を書きなさい。 【各5点×2=10点】 (1) He can speak French. He ______to speak French. (2) You must read this book. You read this book. 語句 (1) French フランス語

(1)	わたしは今度の日曜日に姉とテニスをするつもりです。
	(tennis / going / with / play / my sister / to / I'm) next Sunday.
(2)	あなたはもっと注意するべきです。
	(be / careful / you / more / should).
(2)	> カト ・ ナナ
(3)	このケーキを食べてもいいですか。 (this / may / eat / cake / I)?
	(mile / may / ear / eare / 1).
(4)	あなたはこの部屋を掃除する必要はありません。
	(to / you / this room / don't / clean / have).

3 次の日本文に合うように、()内の語句を使って英文を作りなさい。 【各5点×4=20点】

2 文法のまとめ 時制, 助動詞

1 時制(「現在」「過去」「未来」)

- (1) 「現在」を表す動詞の形 … 現在形
 - · be 動詞の現在形 … am, are, is
 - ・一般動詞の現在形 …「s, es のつかない形(原形)」「s, es のつく形(3単現)」
- (2) 「過去」を表す動詞の形 … 過去形
 - · be 動詞の過去形 … was, were
 - ・一般動詞の過去形 … 「d, ed のつく形(規則動詞の過去形)」「不規則に変化(不規則動詞の過去形)」

主語	be !	動詞	一般	動詞
土丽	現在	過去	現在	過去
I	am	was	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	d, ed のつく形
you か複数	are	were	s, es のつかない形	•
3人称単数	is	was	s, es のつく形	不規則に変化

注意 一般動詞の文で、否定文や疑問文の場合は、動詞は主語に関係なくつねに原形を用いる。

- (3) 「未来」を表す動詞の形 ···《will +動詞の原形》, 《be going to +動詞の原形》
 - 例文 It will be sunny tomorrow.

(あすは晴れるでしょう。)

He **is going to study** English *tonight*. (彼は今夜, 英語を勉強するつもりです。)

- (4) **進行形** … ① 現在進行形 … 《am[are / is] + ~ing 形》 「~している(ところだ)」
 - ② 過去進行形 …《was[were] +~ing 形》「~していた」

2 助動詞

(1) 助動詞の種類

1	~できる, ~してもよい
must	~しなければならない, ~にちがいない
	Shall I ~?「(わたしが)~しましょうか。」
shall	Shall we \sim ?
	「(いっしょに)~しましょうか。

v .		
	may	~してもよい, ~かもしれない
	should	~すべきだ
		Could[Would] you ~? 「~してくださいませんか。」 Would you like ~?「~はいかがですか。」

- (2) 助動詞の基本用法
 - ① 助動詞は必ず動詞とともに用いて、《助動詞+動詞の原形》の形になる。
 - ② 主語が何であっても、助動詞の形は変わらない。
 - 例文 He **can** run fast. (彼は速く走ることができます。)

May I use your bike? (あなたの自転車を使ってもいいですか。)

3 助動詞の働きをする語句

	同じ働きをする語句	意味
can	be able to +動詞の原形	~できる
must	have[has] to +動詞の原形	~しなければならない

注意 《be able to+動詞の原形》の過去形は《was[were] able to+動詞の原形》, 《have[has] to+動詞の原形》の過去形は《had to+動詞の原形》。

例文 He **is able to** *sing* well. = He **can** *sing* well. (彼はじょうずに歌うことができます。)

発展 will be able to ~で「~できるようになるだろう」という意味を表す。

例文 He **has to** study math. = He **must** study math. (彼は数学を勉強しなければなりません。)

発展 will have to ~で「~しなければならないだろう」という意味を表す。

▶ 1 時制(「現在」「過去」「未来」)▶ 2 助動詞▶ 3 助動詞の働きをする語句	月	B
 次の日本文に合う英文になるように、()内から適語を選んで書きなさい。 		
□ (1) アンとわたしは今,図書館にいます。 Ann and I (am, are, is, was, were) in the library now.		
□ (2) わたしたちは今, 英語を勉強しているところです。		
We (study, are studying, is studying, were studying) English now.		
□ (3) わたしたちはまもなく、家に帰るつもりです。		
We (go, went, will go, is going to go) home soon.		
□ (4) アンは図書館の近くに住んでいます。		
Ann (live, lives, lived, will live) near the library.		
□ (5) 彼女は3年前に日本に来ました。		
She (come, comes, coming, came) to Japan three years ago.		
- なきががわり		
時を表す語句から時制を判断して、それに合った動詞の形を考える。		
2 次の日本文に合う英文になるように、 に適語を書きなさい。		
□ (1) わたしの兄はギターを弾くことができます。 My brother the guitar.		
My brother the guitar. (2) 絵美は月曜日は家に早く帰らなければなりません。		
Emihome early on Monday.		
□ (3) あなたは医者にみてもらうべきです。		
You see a doctor.		
□ (4) あす, テニスをしましょうか。— いいえ, よしましょう。		
play tennis tomorrow? — No, let's not.		
□ (5) このコンピュータを使ってはいけません。		
You use this computer.		
3 次の日本文に合うように、()内の語句を使って英文を作りなさい。		
□ (1) わたしはとうとう, ジョンに会うことができました。		
(able/was/see/to/I) John at last.		
□ (2) わたしたちはあすまでにこの仕事を終えなければなりません。		
We (finish / have / this work / to) by tomorrow.		
You (to / don't / go / me / have / with).		
語句 (1) at last とうとう, ついに (2) by … ・・・・までに		

練習問題

	での日	本文に合う英文になるように, に適語を書きなさい。
<u> </u>	1	わたしの父は写真家です。
	2	彼はよく動物の写真を撮ります。
	3	彼はこの前の夏に、北海道で写真をたくさん撮りました。
	1	My father a photographer.
	2	He often pictures of animals.
	3	Hea lot of pictures in Hokkaido last summer.
(2)	1	わたしたちは毎日放課後,バスケットボールを練習します。
	2	わたしたちはきのうの午後も,バスケットボールを練習しました。
	3	わたしたちはそのとき,校庭でバスケットボールを練習していました。
	4	わたしたちはあすも、バスケットボールを練習するつもりです。
	(5)	わたしたちは毎日、バスケットボールを練習しなければなりません。
	1	We basketball after school every day.
	2	We basketball yesterday afternoon, too.
	3	Webasketball in the schoolyard then.
		We to basketball tomorrow, too.
	(5)	We practice basketball every day.
	語句	(1) photographer 写真家 (2) schoolyard 校庭
2 次	の日	本文に合う英文になるように、に適語を書きなさい。
[] (1)	わた	しの姉たちは6時ごろ帰宅するでしょう。
	Му	sisters come home about six.
\square (2)	彼女	のお母さんは病気かもしれません。
	Her	mother be sick.
(3)	夕食	のあとでテレビを見てもいいですか。
		I TV after dinner?
(4)	駅へ	行く道を教えてくださいませんか。
		tell me the way to the station?
(5)		伝いしましょうか。 — いいえ,けっこうです。
		help you? — No, thank you.
3 次	での文	のに,あとの()内の語を適する形に直して書きなさい。
(1)	Mar	y usually gets up at six and breakfast at seven. (have)
\square (2)	Johr	nin the library an hour ago. (be)
(3)	Keik	co a new bag yesterday. (buy)
(4)	ľm ַ	to send this letter tomorrow. (go)
<u>(5)</u>	The	y'refor the bus. (wait)
		not play tennis last Sunday. (can)

4 2	アの各組の文がほぼ同じ内容を表すように,
(1)	Please call me tomorrow morning.
	you call me tomorrow morning?
\square (2)	Don't open this box.
	You open this box.
(3)	Jim couldn't run faster than Mike.
	Jimto run faster than Mike.
(4)	Must we write the answer in English?
	we to write the answer in English?
5 %	大の文を,あとの〔 〕内の指示に従って書きかえるとき, に適語を書きなさい。
(1)	Jiro writes a letter to his friend in Canada. 〔yesterday を加えて〕
	Jiro a letter to his friend in Canada yesterday.
(2)	Bill taught me English. 〔sometimes を加えて現在の文に〕
	Bill sometimes me English.
(3)	Nancy meets her aunt. 〔next Sunday を加えて〕
	Nancy to her aunt next Sunday.
(4)	The children swim in the river. 〔now を加えて現在進行形の文に〕
	The children in the river now.
<u>(5)</u>	We must help our father. 〔yesterday を加えて〕
	We help our father yesterday.
(6)	The baby can walk. 〔soon を加えて未来の文に〕
	The baby will walk soon.
6 %	大の日本文に合う英文になるように,()内の語句を並べかえなさい。
<u>(1)</u>	兄は来年、18歳になります。
	(be/my brother/old/eighteen years/will) next year.
[(a)	(サミルボルベルキャ、とメ 1 - 1a + 1b 2
<u>(2)</u>	彼らは幸せではないかもしれません。
	(may / they / not / happy / be).
(3)	わたしはきのうは学校に行く必要はありませんでした。
	I (school / to / didn't / go / to / have) yesterday.
	- (
(4)	わたしは彼女のために何をしたらよいのでしょうか。
	(do/I/her/what/for/should)?
<u>(5)</u>	あなたはその質問に日本語で答えてはいけません。 〔1語不足〕
	(not / the / answer / you / question) in Japanese.